

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年 6月 30日

静岡市長 殿

提出者

静岡県浜松市中央区砂山町324-8第一伊藤ビル
7F

氏名 株式会社パナホーム静岡

代表取締役 伊藤 卓見

電話番号 053-457-1191

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき2023年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社パナホーム静岡
事業場の所在地	静岡県浜松市中央区砂山町324-8
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画 における計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1000t以下	全処理委託量	1000 t 以下
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	可能な限り委託
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1000 t 以下
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

(日本工業規格 A列(4番))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

有償物量

不燃物等発生量

自ら直接再生利用した量
②

自ら中間処理した後再生利用した量
③

排出量
① 71 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	71 t
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	71 t
⑩廃棄認定処理業者への処理委託量	64 t
⑫再生利用業者への処理委託量	71 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理した量
④

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理により減量した量
⑦

④のうち熱回収を行った量
⑤

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

⑩のうち廃棄認定処理業者への処理委託量
⑪ 64 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 71 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)

不燃物等発生量

不燃物等発生量

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら中間処理した後再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

① 排出量

④ ④のうち熱回収を行った量

⑤ ⑤のうち熱回収を行った量

項目	実績値
①排出量	1 t
②+⑤自ら再生利用を行った量	
③自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	1 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外熱回収を行う業者への処理委託量	

⑥ 自ら中間処理した後の残存量

⑧ ⑧のうち再生利用業者への処理委託量

④ ④のうち熱回収を行った量

⑨ ⑨のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑦ ⑦のうち熱回収を行った量

⑩ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑤ ⑤のうち熱回収を行った量

⑪ ⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑦ ⑦のうち熱回収を行った量

⑫ ⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑤ ⑤のうち熱回収を行った量

⑬ ⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑦ ⑦のうち熱回収を行った量

⑭ ⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑤ ⑤のうち熱回収を行った量

⑮ ⑮のうち熱回収認定業者への処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

有価物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら中間処理した後再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量

① 排出量
252 t

項目	実績値
①排出量	252 t
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	252 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	252 t
⑫再生利用業者への処理委託量	252 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

④ 自ら中間処理した量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

④のうち熱回収を行った量
⑤

⑦ 自ら中間処理により減量した量

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 252 t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 252 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 252 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

計画の実施状況
(産業廃棄物の種類：繊維くず)

不要物等発生量	有価物量	①	排出量	2 t	②	自ら直接再生利用した量	③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④	自ら中間処理した量	⑤	自ら中間処理した後の残存量	⑥	自ら中間処理により減量した量	⑦	⑧のうち熱回収を行った量	⑨	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	2 t	⑪	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	⑭のうち熱回収を行う業者への処理委託量	⑮	
	①	2 t	②	2 t	③	2 t	④	2 t	⑤	2 t	⑥	2 t	⑦	2 t	⑧	2 t	⑨	2 t	⑩	2 t	⑪	2 t	⑫	2 t	⑬
①排出量	実績値	2 t	②+③自ら再生利用を行った量	2 t	④自ら中間処理を行った量	2 t	⑤自ら中間処理により減量した量	2 t	⑥+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	2 t	⑧全処理委託量	2 t	⑨熱回収認定処理業者への処理委託量	1 t	⑩再生利用業者への処理委託量	2 t	⑪熱回収認定業者への処理委託量	2 t	⑫熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	2 t	⑬	⑭	⑮		

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：金属くず)	
不燃物等発生量	有価物量	自ら直接再生利用した量 ②	自ら中間処理した後再生利用した量 ③
	排出量 2 t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ④
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後の残量 ⑤
	2 t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理により減量した量 ⑦
①排出量	2 t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩
②+⑤自ら再生利用を行った量		④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑪
⑤自ら熱回収を行った量		④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑫
⑦自ら中間処理により減量した量		④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑭
⑩全処理委託量	2 t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑮
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2 t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑯
⑫再生利用業者への処理委託量	2 t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑰
⑬熱回収認定業者への処理委託量		④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑱
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑲

計画の実施状況

産業廃棄物の種類：ガラスくず・及び陶磁器くず

不燃物等発生量

有償物量

①

排出量

68 t

②

自ら直接再生利用した量

③

自ら中間処理した後再生利用した量

項目	実績値
①排出量	68 t
②+③自ら再生利用を行った量	
④自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④+⑦自ら埋立処分又は海洋投入を行った量	
⑩全処理委託量	68 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	61 t
⑫再生利用業者への処理委託量	68 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

⑥

自ら中間処理した量

⑦

自ら中間処理により減量した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

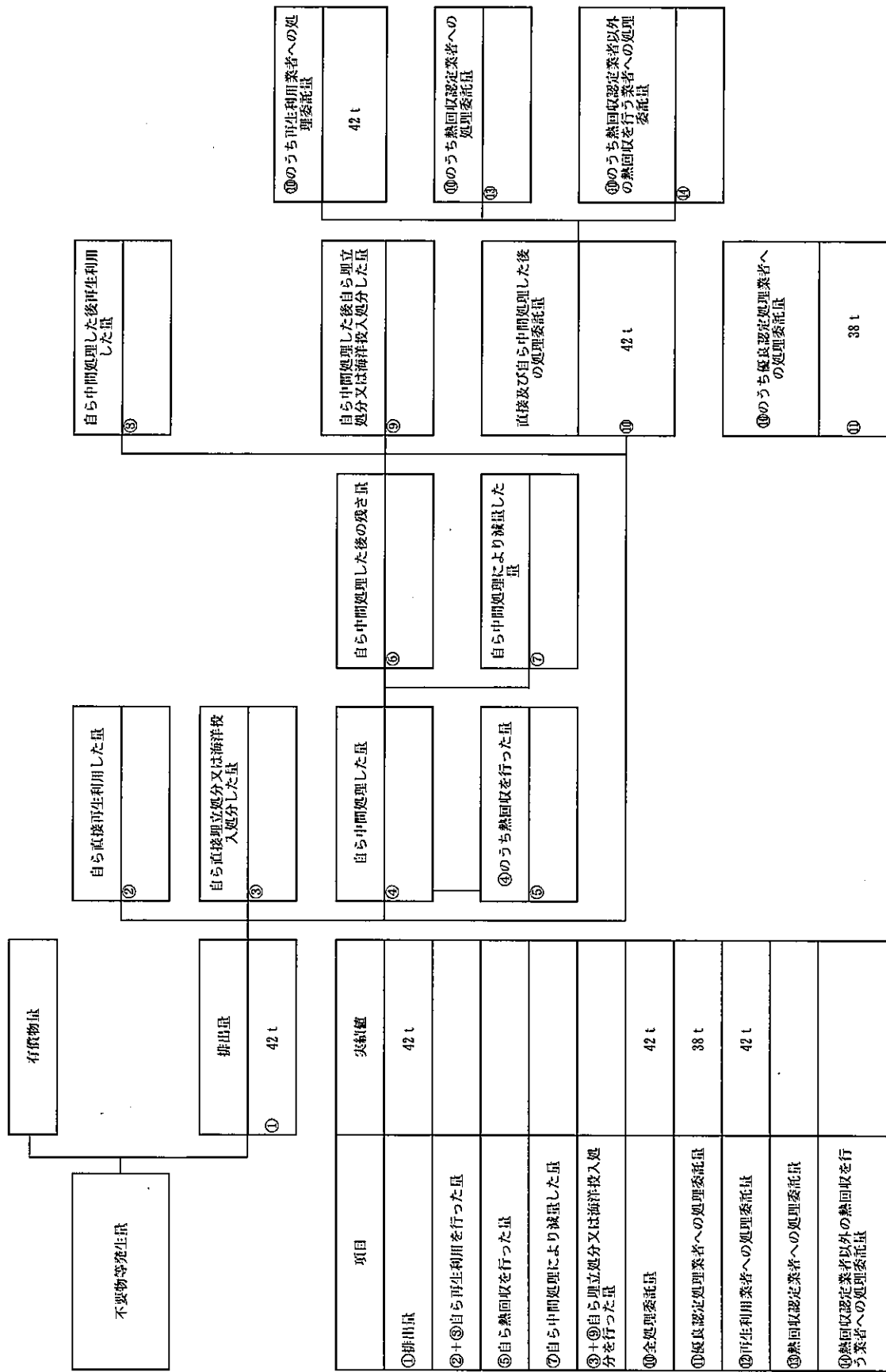
68 t

⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量

61 t

計画の実施状況

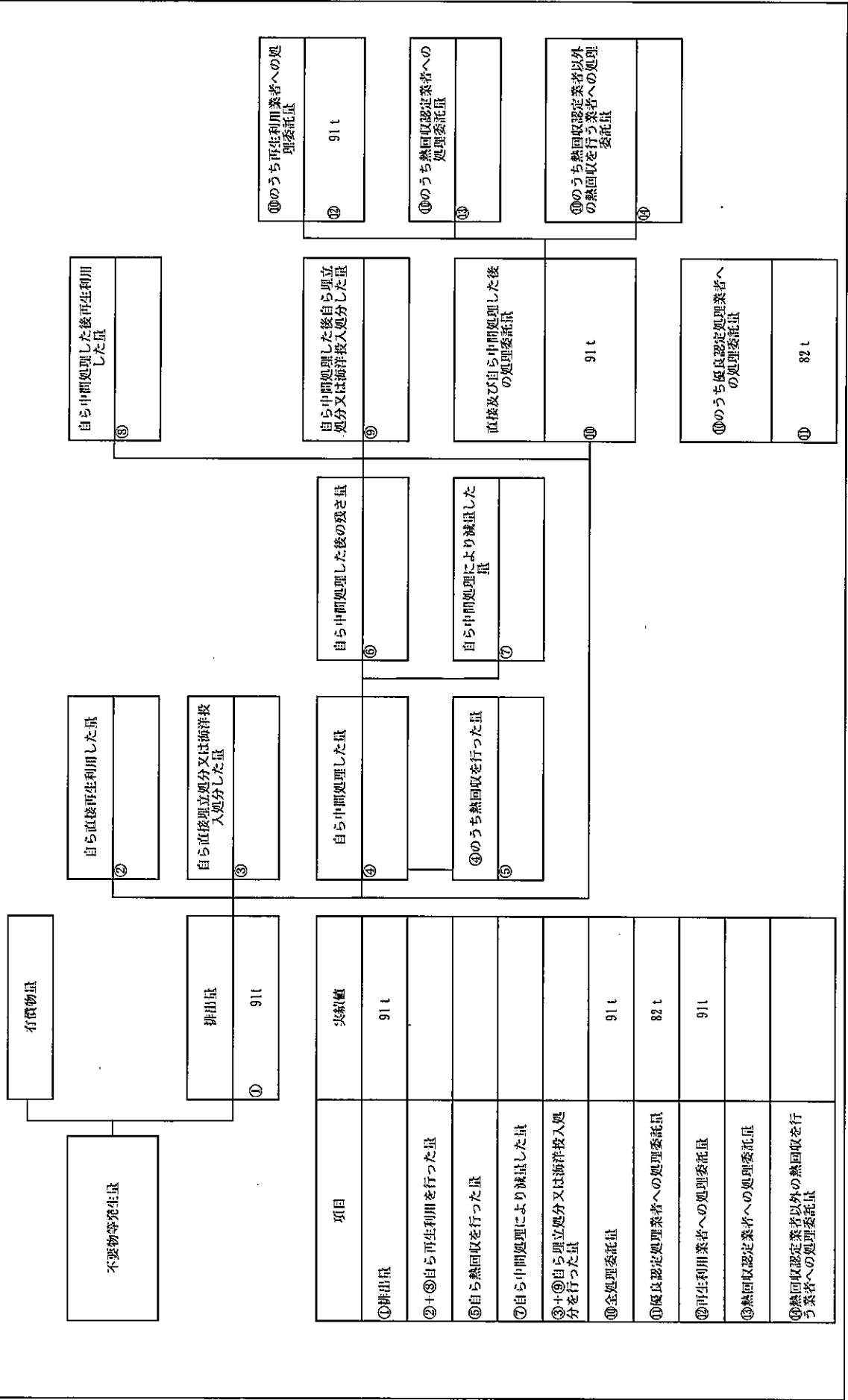
(産業廃棄物の種類：廃石膏ボード)



計画の実施状況
(産業廃棄物の種類：その他がれき類)

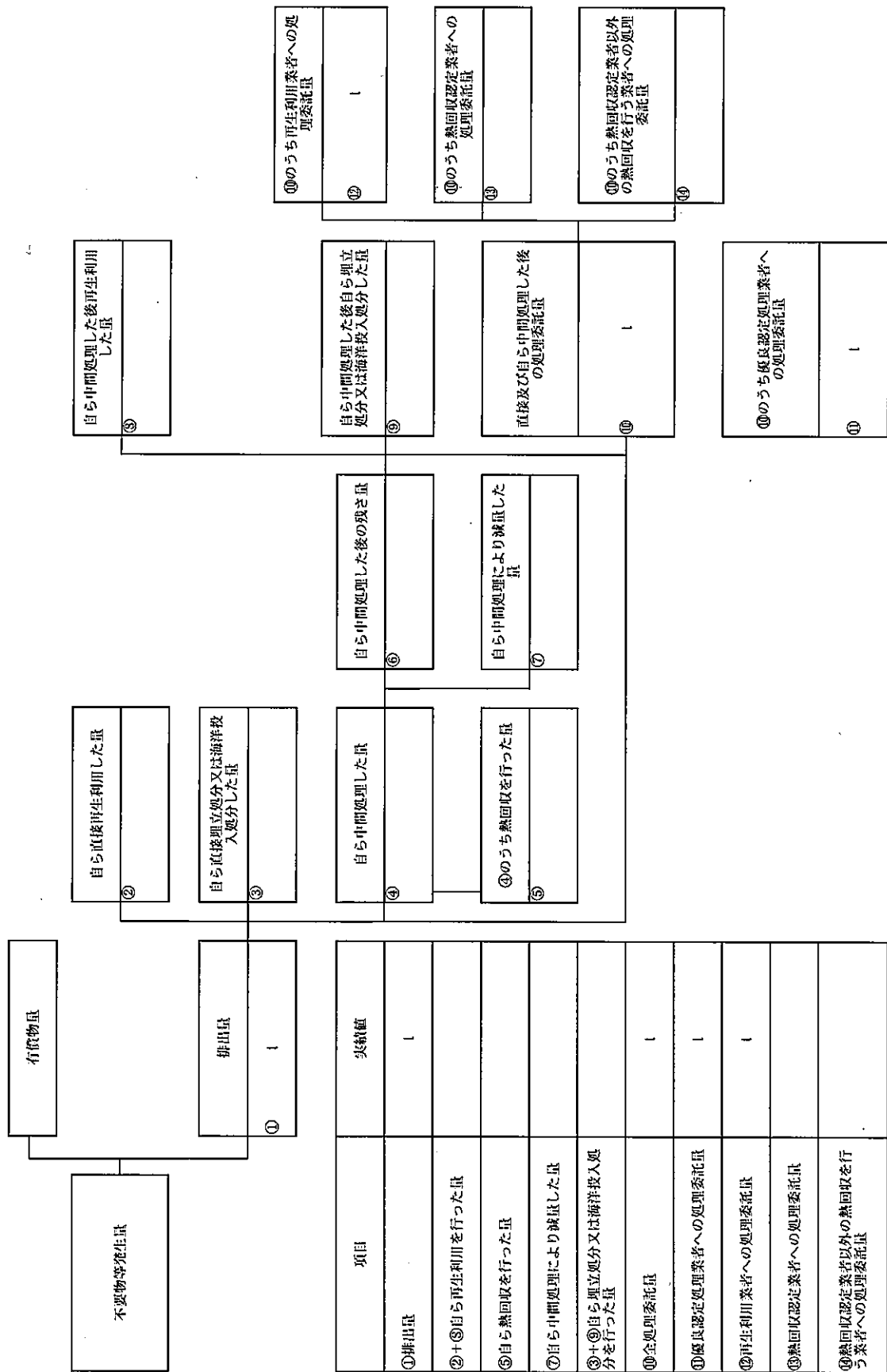
不要物等発生量	有償物量	①	排出量	33 t	②	自ら直接再生利用した量	③	自ら中間処理した後再生利用した量	④	⑤のうち再生利用業者への処理委託量
	①	33 t	②	33 t	③	33 t	④	33 t	⑤	33 t
②+③自ら再生利用を行った量	④	33 t	⑤	33 t	⑥	33 t	⑦	33 t	⑧	33 t
⑥自ら熱回収を行った量	⑦	33 t	⑧	33 t	⑨	33 t	⑩	33 t	⑪	33 t
⑦自ら中間処理により減量した量	⑧	33 t	⑨	33 t	⑩	33 t	⑪	33 t	⑫	33 t
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩	33 t	⑪	33 t	⑫	33 t	⑬	33 t	⑭	33 t
⑩全処理委託量	⑪	33 t	⑫	33 t	⑬	33 t	⑭	33 t	⑮	33 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	⑫	33 t	⑬	33 t	⑭	33 t	⑮	33 t	⑯	33 t
⑫再生利用業者への処理委託量	⑬	33 t	⑭	33 t	⑮	33 t	⑯	33 t	⑰	33 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑭	33 t	⑮	33 t	⑯	33 t	⑰	33 t	⑱	33 t
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑰	33 t	⑱	33 t	⑲	33 t	⑳	33 t	㉑	33 t

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：コンクリート塊)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：アスファルト・コンクリート塊)

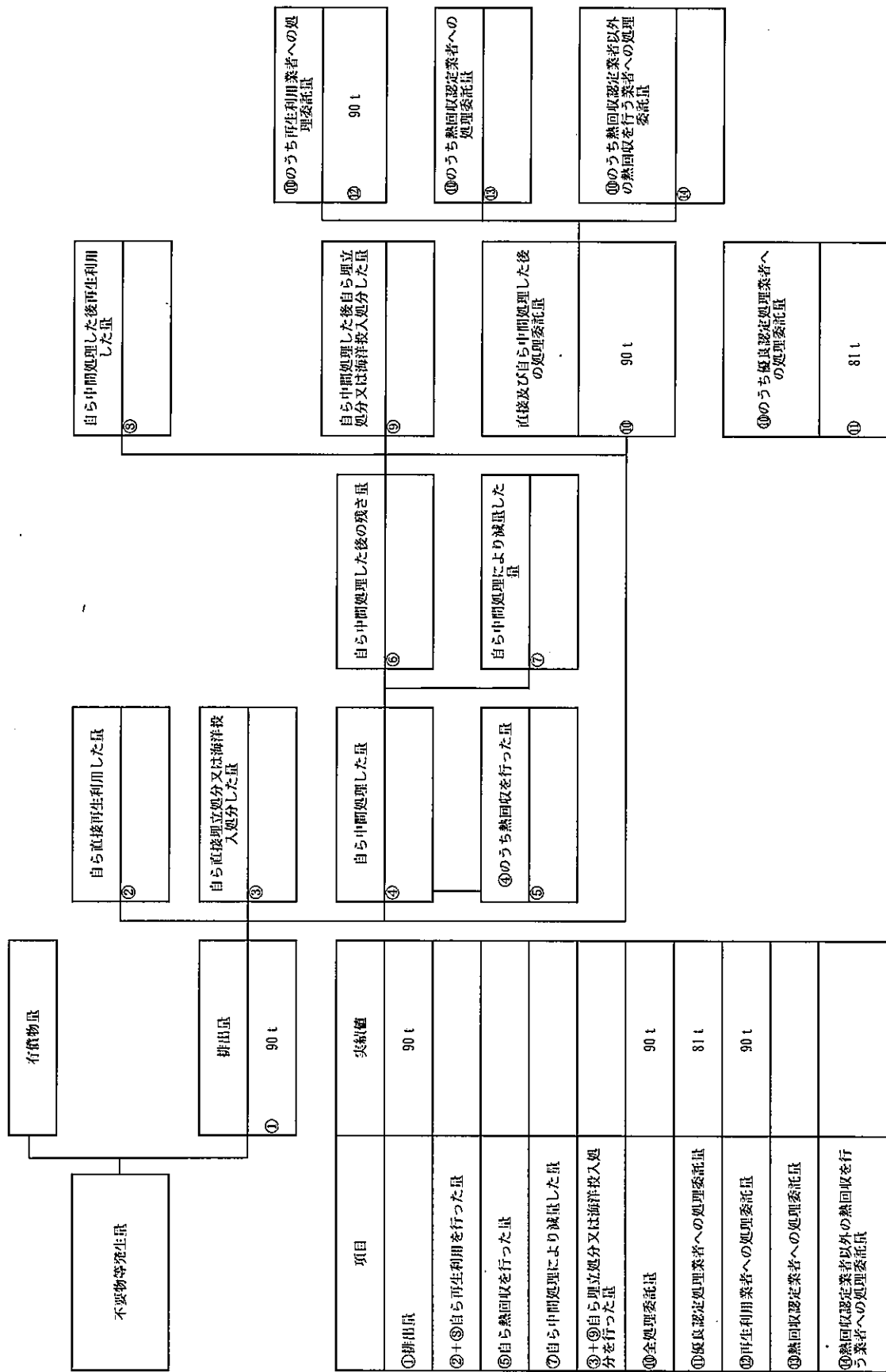


計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：建設安定型混合廃棄物)

計画の実施状況		有価物量	
不要物等発生量	自ら直接再生利用した量	②	
	自ら中間処理した後再生利用した量	⑤	
排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	
	①	1 t	
実績値	①排出量		1 t
	②+③自ら再生利用を行った量		
	⑤自ら熱回収を行った量		
	⑦自ら中間処理により減量した量		
	③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
	⑩全処理委託量		1 t
	①優良認定処理業者への処理委託量		1 t
	②再生利用業者への処理委託量		1 t
	③熱回収認定業者への処理委託量		
	④熱回収認定業者以外の方業者への処理委託量		
自ら直接再生利用した量		②	
自ら中間処理した後再生利用した量		⑤	
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		③	
①		1 t	
自ら中間処理した量		④	
④のうち熱回収を行った量		⑤	
自ら中間処理した後の残存量		⑥	
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量		⑨	
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量		⑩	1 t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量		⑫	1 t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑬	
⑩のうち熱回収を行う業者への処理委託量		⑭	
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		⑮	1 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設系管理型混合廃棄物)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：蛍光灯)

有価物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら中間処理した後再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

① 排出量
1 t

項目	実績値
① 排出量	1 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	
⑤ 自ら熱回収を行った量	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
③+⑤+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩ 全処理委託量	1 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	1 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

④ 自ら中間処理した後の残存量

⑥ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

④のうち熱回収を行った量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑪のうち熱回収認定業者への熱回収を行う業者への処理委託量

⑫のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔集計用シート〕

※別紙

※別紙

減量目標は前年の10%減

提出者						
住所	名称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を総括的に管理する支店等の住所	各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
浜松市中央区砂山町324-8 第一伊藤ビル7F	株式会社パナホーム静岡	中部建設課	飯塚 智哉	054-268-0211	054-288-6191	

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況																	②+⑧	③+⑨
コード	名 称	①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤ ④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した 後埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)、 (⑪= ①-②-③-④+⑥-⑤-⑧ =⑩+⑬+⑭+⑮+⑯)	委 託 先 に よ る 区 分					⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)	⑫自ら再生利用 を行った量(t)	⑬自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った量(t)	
												⑭再生利用業者への 処理委託量(t)	⑮熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑯熱回収認定業者以外 の熱回収業者への処理委託量(t)	⑰その他の中間処理 委託量(t)	⑱埋立処分委託量(t)	⑲の量のうち、優良認 定処理業者への委託処 理量	⑳②の量と⑧の量を合 計したもの(自動計 算)	㉑③の量と⑨の量を合 計したもの(自動計 算)	
建設系の備考	同右 半角	「建設工事等から発生する主な建設系廃棄物」の種類・コード参照	当該事業場において生じた産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	④の量から⑥の量を差し引いた量	⑤の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑤の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑤の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑲の量のうち、処理業者への再生利用委託量(⑮、⑯を除く)	⑮の量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への焼却処理委託量	⑯の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量	⑰の量のうち、委託して破砕等の中間処理した量(⑮～⑯を除く)	⑱の量のうち、直接委託して埋立て最終処分した量	⑲の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量			
		廃プラスチック類																		
		800 廃プラスチック類	71									71						64		
		2430 廃プラスチック類(石綿含有)																		
	700	紙くず	1									1						1		
	800	木くず	252									252						252		
	900	繊維くず	2									2						1		
	1200	金属くず	2									2						2		
		ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず																		
		1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	68									68						61		
		1322 廃石膏ボード	42									42						38		
		2420 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有)																		
		がれき類																		
		1500 その他のがれき類	33									33						30		
		1501 コンクリート塊	91									91						52		
		1502 アスファルト・コンクリート塊	0									0						0		
		2440 がれき類(石綿含有)	0									0						0		
		建設系混合廃棄物																		
		2010 建設系混合廃棄物(安定型)	1									1						1		
		2020 建設系混合廃棄物(管理型)	90									90						81		
		2410 建設系混合廃棄物(石綿含有)																		
	蛍光灯	1									1						1			
合計		654	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	654	653	#REF!	#REF!	#REF!	0	614	#REF!	#REF!	

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。